

KARUIZAWA ROTARY CLUB



2023-2024 年 RI テーマ

例会日 毎週月曜日 12時30分～13時30分

例会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト

事務局 〒389-0112 軽井沢町中軽井沢9-3 軽井沢町商工会館内

TEL 0267-46-4970 FAX 0267-46-5445

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー RI2600 地区ガバナー 折井正明

東信第一グループガバナー補佐 羽毛田匡

会長 小野克永 幹事 佐藤学 クラブ会報委員長 中沢雅子

E-mail k-rotary@jfbn.net ホームページ www.karuizawarotaryclub.com



CREATE HOPE
in the WORLD

例会場：ホテル鹿島ノ森

第2660例会 2024. 4. 8

12:30 点鐘 会長 小野克永君

司会進行 副幹事 佐藤敏明君 ローターリソング「我等の生業」

ビジター 定山有史君（米子東RC）、星野恭一郎君（東京銀座新RC）



《会長あいさつ》 会長 小野克永君

「ロータリーにおける社会奉仕の意義」

先週のお話しの続きですが重複部分からお話しを致します。

見方によれば、現在のグローバルなロータリー活動は、慈善活動を中心に行っているライオンズクラブの運動方針とかなり共通するものがあるように思います。

この点についてポール・ハリスは著書の中で、「かくて著者の大いに期待するところは、現に存在するロータリー型の各種の団体が、いよいよ益々増加して行き、ついに時期は至り、サービスの理想を十分に吸収したるあらゆる実業職業の男子、婦人、および青年を一堂に抱擁するときクラブの出現せんことである」と書いていますから、ロータリークラブが独自の道を歩くよりも、ライオンズクラブやキワニスクラブなどの社会奉仕活動を主体とする団体と大合併をして、世界的に活発な社会奉仕活動をすることを期待していたようであり、現在のグローバルなロータリーはその方向に進みつつあると考えることもできます。

そして、このようなグローバルなロータリーの流れが進行すれば、究極的にはロータリーは 社会奉仕、国際奉仕を主目的としたボランティア団体になるだろうし、そうなれば親睦、例会出席、一業種一会員制は表面的には無視され、奉仕意欲の強い若い会員の増強、財団への寄附の増額、社会奉仕・国際奉仕の強化という形になるのは当然で、それが規定審議会の決定に表れているのだと思います。若い会員を入会させるためには、費用と時間的制約が生じる例会はなるべく少なくして、ローターアクターはなるべく早くロータリアンにして困い込む必要があります。また、奉仕意欲の強い人であれば職業は問わないことになるわけです。



社会奉仕や国際社会奉仕や寄付などの慈善事業に対する積極性の違いには国民性が影響していることも否定できませんが、我が国の最近の地震などの自然災害時のボランティア活動に対する若い人たちの取り組みを見ていると、日本でも若い世代は徐々に国際化してボランティア活動が活発になりつつあるように感じられます。また、米国大統領候補2人の愛読書に共通なのはバイブルだそうで、あのトランプ候補でもクリスチャンでバイブルが愛読書の1冊であることから考えて、多くの宗教に共通の黄金律「汝他人より与えられんと欲する総てを他人に与えよ」の精神が欧米では浸透しているからかもしれません。日本では、お金持ちはそうでない人たちに比較して寄付をしない傾向があるが、その理由は、お金持ちはお金の困った極限の経験がないから、という文章を見たことがあります。また、アメリカでは、慈善活動家のリーダーは他人に影響を与えられる人として受け止められ、またそれが自分の責務であると感じている、とあります。いずれにしても、国際ロータリーを標榜してその旗の下にある程度のまとまりを保つためには、我流ではなく、国際ロータリーの考え方やルールを学んで、可能な限りそれに従う必要があるのではないのでしょうか。

クラブの自主性を口実にして、国際ロータリーの5大奉仕を主体にした運動方針を無視したり、反感を持ったり、あるいは偏見を持ったりすることは改める必要があると思います。国民性の違いもあるので、私たちが従来やってきた親睦、例会出席、職業奉仕に居心地の良さを感じるならば、その価値を認めながら、しかし、それだけで満足するのではなく、その他の奉仕活動も身の丈に合わせて楽しくやるようにするというのいいのではないのでしょうか。

以上で、「ロータリーにおける社会奉仕の意義」についてのお話は終わりになります。

《幹事報告》 幹事 佐藤学君



- ★地区青少年育成基金委員長桑澤一郎様より 青少年育成基金助成金について
申請書は合同事業、単独事業とあり申請書は5月末日までに提出
- ★国際ロータリー理事佐藤芳郎様、理事エレクト水野功様より
「3 year targets」について 1・各クラブ次年度目標をクラブセントラルに入力することに併せて「3 year targets」の入力を今年度末まで
2・クラブセントラルの単年度から3年間の変更は2024-2025年度中に行われる
- ★通信物=①Rotary Magazin 4月号 ②月信4月号配信
- ★恵送物=東信第一第二グループ合同 IM 会員セミナーフォットブック、DVD

《出席委員会》 委員長 小崎陽一郎君

	会員数	本日出席	メイク	合計	出席率	訂正出席率
4月8日	35	28	0	28	80.00%	80.00%



ニコニコB@X報告

金澤明美君

- ★桜が咲き始めましたね…今井亮君、遠藤孝君、小崎陽一郎君
佐藤学君、柳沢洋一君、佐藤一郎君、森和成君、尾沼好博君
佐藤好雄君、川嶋光慈君、上田直人君、袖山卓也君
西川眞司君、古越道夫君、小林俊二君、長岡秀秋君
杵山恭弘君、佐藤俊幸君、横山繫君、丸山哲君、秋山貴史君
福井英子君、金澤明美君

- ★台湾お見舞い申し上げます…大雲芳樹君



4月8日
¥25,000



★ 3年振りにお世話になります…佐田山有史君（米子東RC）

《定山有史様ご挨拶》

私は、2690 地区島根、鳥取、岡山が 2690 地区ですけれども、鳥取県、米子東RCから参りました。米子東RCの今年度の会長をやっております。私共のクラブは大所帯でして 2690 地区で 3 番目に大きい 108 名の会員を擁しております。女性会員が 15 名という事で、とにかく女性会員をもっと増やそうという事で、20 名位を当面の目標にしております。



3年前にも軽井沢ロータリークラブのお名前をお借りして大賀ホールでコンサートをさせて頂きました。大変お世話になりました。ロータリーの友情と言って一寸甘えすぎじゃないかなと思ひながら、今日、名前を使わせて頂いたり、チラシを皆さんにお配りしたりと言う事で、これも何かの縁で甘えついでに本日この場における次第でございます。今年9月1日にコンサートをしますのは是非とも皆様お出かけください。

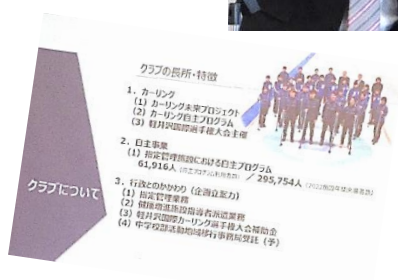
《卓話者ご紹介》 プログラム委員長 上田直人君

小崎陽一郎会員 特定非営利活動法人スポーツコミュニティ
軽井沢クラブ 専務理事



「会員卓話」 小崎陽一郎会員

— 軽井沢町が目指す部活動地域移行の未来像 —



《四つのテスト斉唱》

《点鐘》